



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

UAE：ドバイ財政関連新組織の設立

(4月12日付現地各紙)

1. ドバイ政府は11日、財務庁所管の下に新組織を設立し、同新組織のトップに財務庁中央会計部局のディレクターであるジャマール・ハーミド・マッリー氏が就任した。
同組織のメンバーには財務庁のほか、ドバイ警察、ドバイ市政庁、ドバイ税関、ドバイ・ヘルスケア公団、ドバイ空港公団等のスタッフが含まれる。
2. ドバイ最高財政委員会のアフマド・ビン・サイード・アール＝マクトゥーム会長は、同新組織は、IMFの求めに応じて2011～2014年の中期的財政計画を策定する責任を負うとともに、政府の歳入管理や四半期報告書に対するコメント等を通じて、ドバイ最高財政委員会に対して勧告を行うことを目的とすると発表した。また、同組織では、第三者専門家を招聘する予定である。
3. アブドルラフマーン・サーレハ財務長官は、政府の各組織と当該新組織の協力の重要性を強調し、関係当局に対し、目標の達成に向けて緊密に連携することを要請した。
4. ドバイ国際金融センターのチーフエコノミストであるナーセル・サイーディー氏は、この動きを歓迎するとともに、「財政関係組織間で財政面での意思決定の協議を深めることは、政府が財政目標を達成する上で貢献するであろう」「現在行われている政府関連機関の再建面でも、財政計画の調整により歳入及びインフラ関係支出計画での中期債務の支払い問題で政府を支援することになる」と述べている。
5. IMFのマスウッド・アフマド中東・中央アジア担当部長は、各首長国間での政策調整の重要性を強調しており、財政調整委員会の設立、中期的支出計画の進展、債務マネジメント機関の導入と国家統計法の採用等の方策を歓迎するとしている。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799